

学会発表内容

2010年 5/23(日) 第64回 日本栄養・食糧学会大会 (とくしま)

『マイタケの血糖値上昇抑制効果とセカンドミール効果』

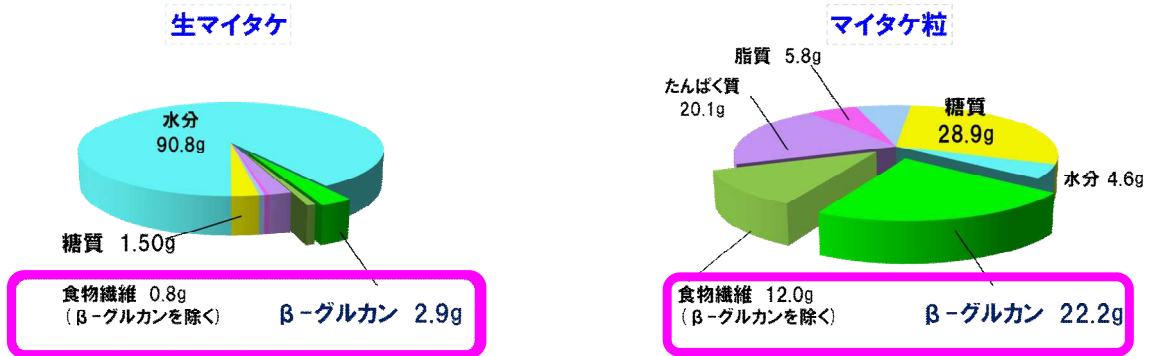
川面香奈¹⁾、田中昭弘¹⁾、佐藤眞治²⁾、小西徹也²⁾

株雪国まいたけ¹⁾、新潟薬大応生²⁾

【実験方法】

- 試験の内容について同意が得られた健常成人男女 13 名を被験者とした。
- 試験食として米飯(糖質量 50g)、焼きマイタケ(60g)、マイタケ粒(10粒)、米飯と焼きマイタケ、米飯とマイタケ粒(10粒)を設定し、2食目の共通食には米飯(糖質量 65.8g)を用いた。
- 被験者は朝 9:00 に試験食を摂取し、その 3 時間後に共通食を摂取した。
- 血液を指先穿刺により経時的に採取し、血糖値、血漿中インスリン・遊離脂肪酸・中性脂肪濃度を市販のキットを用いて測定した。

【生マイタケとマイタケ粒の成分比較】 100g あたり



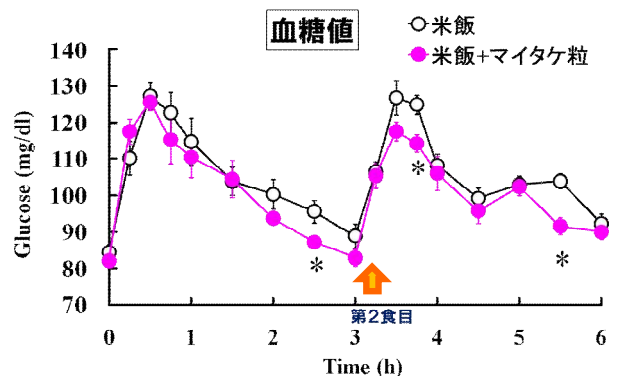
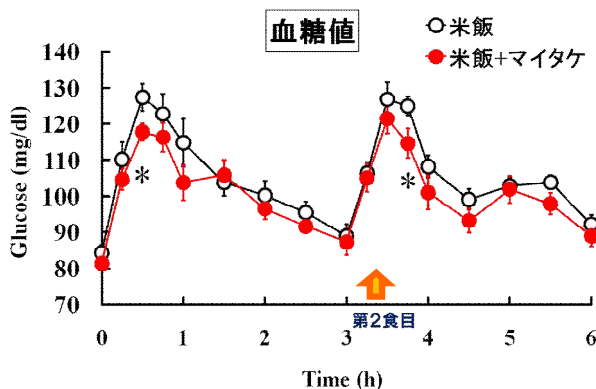
一般成分分析結果

	生マイタケ(60g)	マイタケ粒(3g)
糖質量(g)	1.50	0.87
食物繊維総量(g)	2.22	1.03
炭水化物量	3.72	1.90

【焼きマイタケ(60g)とマイタケ粒(3g)のセカンドミール効果】

被験者(健常人)13名の平均値

*p<0.05
Student t-test



朝に「焼きマイタケ」、「マイタケ粒」を米飯と併用摂取した場合、1食目だけでなく、2食目後の血糖値上昇を有意に抑制した。

語句説明

- ・「セカンドミール効果」
1 番目の食事が次の食事(セカンドミール)の血糖値上昇抑制に影響を及ぼす効果。
1982年にトロント大学のジェンキンス博士によって、定義された。
- ・「マイタケ粒」
「雪国まいたけ」をまるごと熱風乾燥し、その粉末を錠剤化したサプリメント。

当社では、2008年より、独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構・生物系特定産業技術研究支援センター(以下「生研センター」)「民間実用化研究促進事業」の一環として、「マイタケ」の免疫制御成分の特定と機能性食品としての開発研究に取り組んでいます。

この一連の研究では単離した各成分の構造と薬理活性の相関を究明し、糖尿病(1型・2型)、花粉症やアトピー性皮膚炎などのアレルギー疾患ならびにリウマチなどの自己免疫疾患に有効な成分を特定したのち、当該成分を必要とする方々に提供可能な体制を築き、特定保健用食品(トクホ)あるいは効果の明確な健康食品として市場に出すことを目的としています。

計画では特定保健用食品(トクホ)および健康食品の開発による初年度(平成23年度)の売上高は6億円を見込んでいます。

【関連論文】

2010年3/30(火) 日本薬学会 第130年会(岡山)

『糖質摂取後の血糖値上昇に及ぼすマイタケ抽出物質の影響』

川面香奈¹⁾、田中昭弘¹⁾、佐藤眞治²⁾、小西徹也²⁾

(株)雪国まいたけ¹⁾、新潟薬大応生²⁾

J Pharm Pharmacol. 2007 Apr;59(4):575-82.

Anti-diabetic effect of an alpha-glucan from fruit body of maitake (*Grifola frondosa*) on KK-Ay mice.

『2型糖尿病モデルのKK-Ayマウスのマイタケ抽出成分 -グルカンの血糖値低下効果』

「南京大学におけるマイタケ抽出物の血糖値低下作用に関する論文」

Hong L, Xun M, Wutong W.

本件に関するお問い合わせ

株式会社雪国まいたけ マーケティング部 つしま 対馬 / かんの 菅野

TEL 025-778-0128(直通) FAX 025-778-0125

E-mail: h-tsushima@maitake.co.jp

当社のきのこ栽培の特徴

今から27年前、当時は幻のきのこと言われた「まいたけ」の大量人工栽培技術を確立し、「雪国まいたけ」は誕生しました。天然の「まいたけ」が持つ風味、香りなどの優良な部分を反映するとともに、その後も技術開発を重ねることで旨みや食感などを向上させ、品質の安定した「まいたけ」を最適期に収穫し、鮮度の良い状態で出荷を続けてきました。

またその希少性から非常に高価であった「まいたけ」を手軽な価格で全国のお客様にお届けすることができましたことも、通常のきのこ栽培では不可能とされた手法に挑戦し成功した独自の技術力によるものと自負しています。

株式会社雪国まいたけ概要

社名： 株式会社 雪国まいたけ (YUKIGUNI MAITAKE CO.,LTD.)

代表者名： 代表取締役社長 大平喜信

本社所在地： 〒949-6695 新潟県南魚沼市余川 89 番地

TEL： 025-778-0111 (代表)

上場取引所： 東京証券取引所 第2部 (コード番号:1378)

設立年月日： 1983年7月21日

事業内容： まいたけ、えりんぎ、ぶなしめじ、もやし、納豆等の生産販売
およびカット野菜、きのこ類の加工食品の製造販売

資本金： 16億521万円

株式会社雪国まいたけ ホームページ

<http://www.maitake.co.jp/>

雪国まいたけ本社



発生室内の雪国まいたけ

